



<CAM フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年11月8日

フィリピンの第 3 四半期 GDP 成長率 6%台へ回復

フィリピン統計局(PSA)が7日に発表した同国の第3四半期(7-9月期)のGDP成長率は前年同期比+6.2%となり、4-6月期の+5.5%から大幅に加速した。市場の予測+6.0%も上回った。

予算成立が4か月遅延していたインフラ整備支出を急いだことが主因。

政府は 2019 年の GDP 成長目標を $+6\sim7\%$ としているが、この目標達成には第 4 四半期 (9-12 月期) に+6.7%の成長を達成しなければならず、その達成は危ぶまれている。



出所: PSAのデータをもとにキャピタル アセットマネジメントにて作成 以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。 | 1